

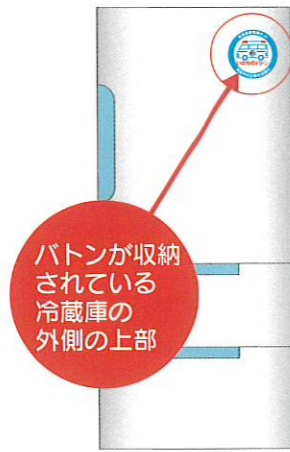
お願い

シール・マグネットは救急隊員が発見しやすいよう、下記の定められた場所に貼りましょう。

● シールの貼付け場所



● マグネットの貼付け場所



● 「いのちのボタン」の保管場所



ご注意

「いのちのボタン」のご利用にあたっては、以下の点をご了承ください。

- ①玄関ドアの内側にシールが貼られている場合は、本人及びご親族等の同意を得ることなく、救急隊が冷蔵庫を開けて「いのちのボタン」を取り出すことがあります。
- ②「いのちのボタン」は、救急隊が救急活動に必要と判断した場合に活用します。そのため、「いのちのボタン」の保持者であることが分かっている場合でも、その救急活動によって活用されない場合もあります。
- ③救急活動において、搬送先の医療機関を決める場合、症状等の状況では救急医療情報用紙に記載された「かかりつけ医療機関」に搬送されない場合があります。
- ④救急医療情報用紙の記載内容は、定期的に見直し、情報に変更がありましたら、内容を書き換えてください。なお、内容を書き換えたときは、書き換えた年月日を用紙の右上に記入願います。
- ⑤「いのちのボタン」の中に入れる「健康保険証(写)」は、あくまでも情報源の一つです。搬送先の医療機関には、「健康保険証の原本」をお持ち下さい。

● お問い合わせ

社会福祉法人 南砺市社会福祉協議会

〒932-0211 南砺市井波521番地 井波社会福祉センター内
☎ 82-0906 FAX 82-8337

〒939-1732 南砺市荒木574番地 旧吉江保育園内
☎ 52-1222 FAX 52-3801

救命作業を迅速に行うために救急医療情報キットを備えましょう。

あなたを守る いのちのボタン

《救急医療情報キット》



南砺市社会福祉協議会では、住民の皆さんの安全と安心を守るため、全世帯を対象に救急医療情報キット「いのちのボタン」を無料配布します。かかりつけ医療機関や、かかっている病気などの緊急時に必要な情報を「いのちのボタン」に保管することで、救急隊による迅速な救急活動に生かすことができます。

南砺市社会福祉協議会

大切な命の情報を伝えます。



1 「いのちのボタン」 って何？

救急医療の現場では秒単位の差が生死を分けることも少なくありません。生存率を高めるには、既往症や服用薬などの情報を医療現場に正確に早く伝えることがポイントになります。

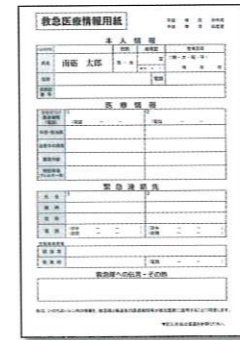
「いのちのボタン」とは、緊急時に必要な医療情報を専用容器に入れ、冷蔵庫に保管し、迅速な救急活動に役立てます。



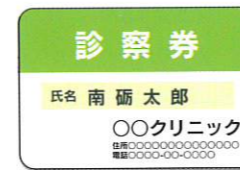
必要なものを
容器に入れて
冷蔵庫の扉の
内側に保管！

3 (バトン) 容器の中には何を入れるの？

- ① 救急医療情報用紙 (配布した用紙に必要事項を記入)
- ② 写真 (本人が確認できるもの)
- ③ 健康保険証(写)



- ④ 診察券(写)



- ⑤ その他
薬剤情報提供書(写)
お薬手帳(写)など



①～⑤はご本人に用意して
いただくものです。

● 容器内の情報は、ご自身で随時更新し、万一の時に備えましょう。

バトンの設置方法

- ① 医療情報を記入し、保険証の写し等と一緒に容器に入れます。(家族分を入れる場合は、一人分ずつホッチキス等で束ねて一緒に入れます。)
- ② 「いのちのボタン」を自宅の冷蔵庫の扉の内側に保管します。
- ③ シールを玄関ドアの上部、マグネットをキットが保管してある冷蔵庫外側の上部に貼ります。



2 どのように使われるものなの？



119番通報 → 出動



玄関ドア内側のシールで「いのちのボタン」を備えてあることが分かります。



冷蔵庫のシールを確認、中の「いのちのボタン」を持って患者を病院へ搬送します。



搬送中に救急医療情報用紙の内容確認や、かかりつけ医療機関に情報の提供を受けます。



医療情報に基づき処置を行います。かかりつけ医療機関への確認も行います。

